

竹原市公共施設白書の作成について

1 趣旨

本市においては、人口が減少する中で、施設の老朽化とともに利用の縮小が進んでおり、引き続き、公共施設を適切に維持管理していくためには、行政サービスの水準を維持しながら適切な施設保有量となるよう取り組むことが必要となっている。

このため、公共施設等総合管理計画に基づき、施設の更新、統廃合、長寿命化などを実施していくこととしており、今後こうした検討を進めるための基礎資料とするため、本白書にて公共施設の現状を分かりやすくまとめ、公表するものである。

今後においては、各施設の維持管理費の見通しや管理の方向性、施設のあり方について検討を進めながら、個別施設計画の策定に取り組む。

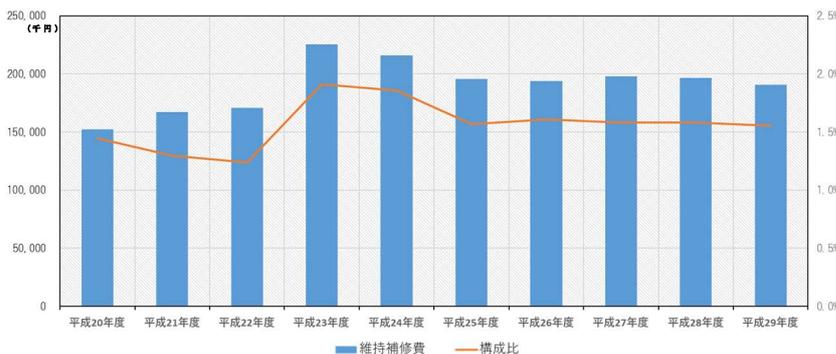
2 公共施設の状況

区分	施設数	総面積 (㎡)	築年数 30 年以上の割合	収支【収入-費用】(千円)	主な施設
①学校教育系施設	15	64,866.43	89.0%	▲193,291	小中学校, 給食センター
②市営住宅	33	31,651.55	87.1%	▲9,974	市営住宅
③市民文化施設	61	16,936.66	75.4%	▲73,056	集会所, 公民館, 市民館
④保健・福祉施設	6	5,563.15	82.1%	▲196,435	保健センター, 人権センター
⑤行政系施設	8	7,011.73	91.4%	▲93,088	庁舎, 支所, 出張所, 連絡所
⑥社会教育系施設	8	4,826.23	54.3%	▲67,846	図書館, 美術館, 文化施設
⑦子育て支援施設	13	6,561.59	94.3%	▲313,581	保育所, 幼稚園, 児童館
⑧スポーツ・レクリエーション, 観光系施設	4	7,166.78	12.1%	▲58,192	道の駅, 海の駅, パンプージョイハイランド
⑨駐車場駐輪場施設	6	3,961.0	-	▲2,509	駅前駐輪場, 観光駐車場
⑩公園等施設	22	146,150.12	-	▲30,043	公園, スポーツ広場

【収支の概要】

③市民文化系施設	高崎城会館・完寿会館・沖辺集会所・光海会館・古庭会館などが借地費用により維持管理費が多額となっている。公民館はほぼ横並びである。
④保健・福祉施設 ⑥社会教育系施設 ⑦子育て支援施設	本種別は施設利用時のソフト的なサービス提供の要素が大きいことから維持管理費に加えて、検診や保育、施設運営に係る人件費や委託料等を含め集計している。なお、福祉系施設以外では、図書館や美術館の費用が多額となっている。
⑩公園等施設	新町・中須・大王・上市・吉名公園は借地費用により、維持管理費が多額となっている。

◆維持補修費と構成比の推移

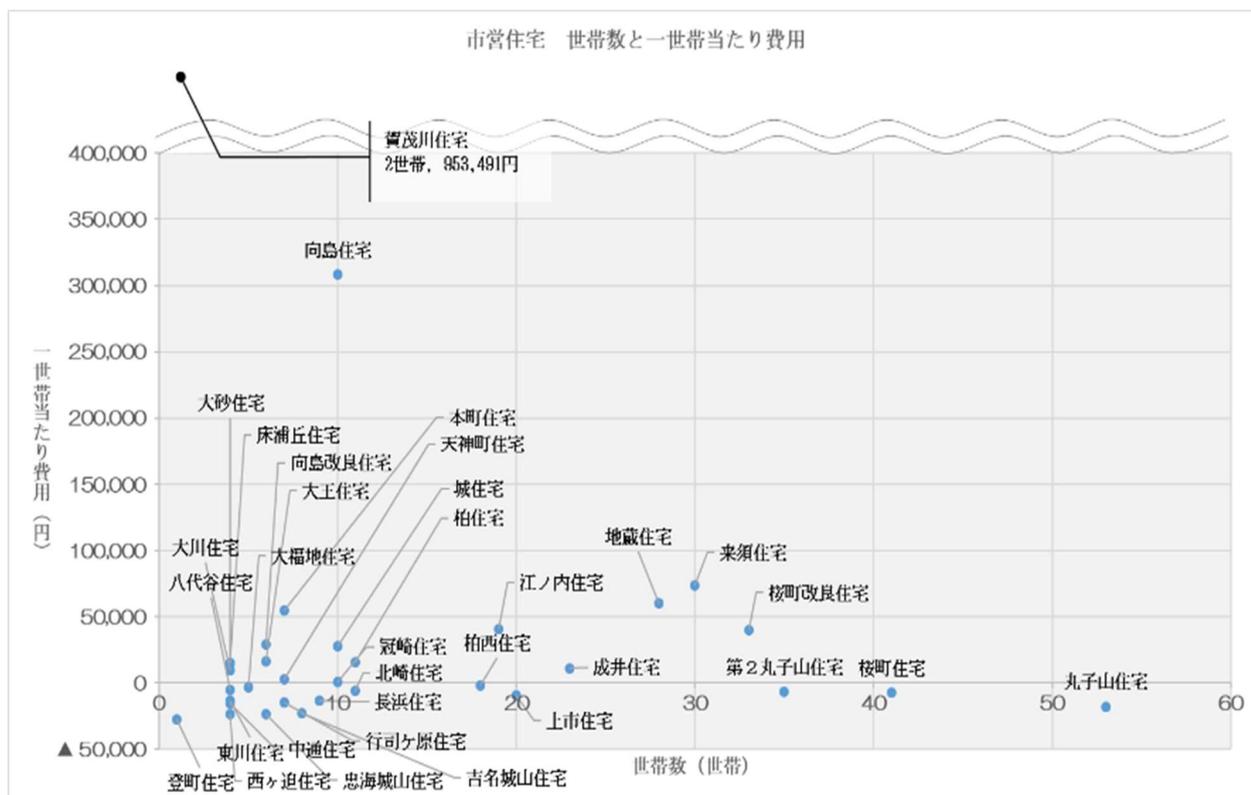
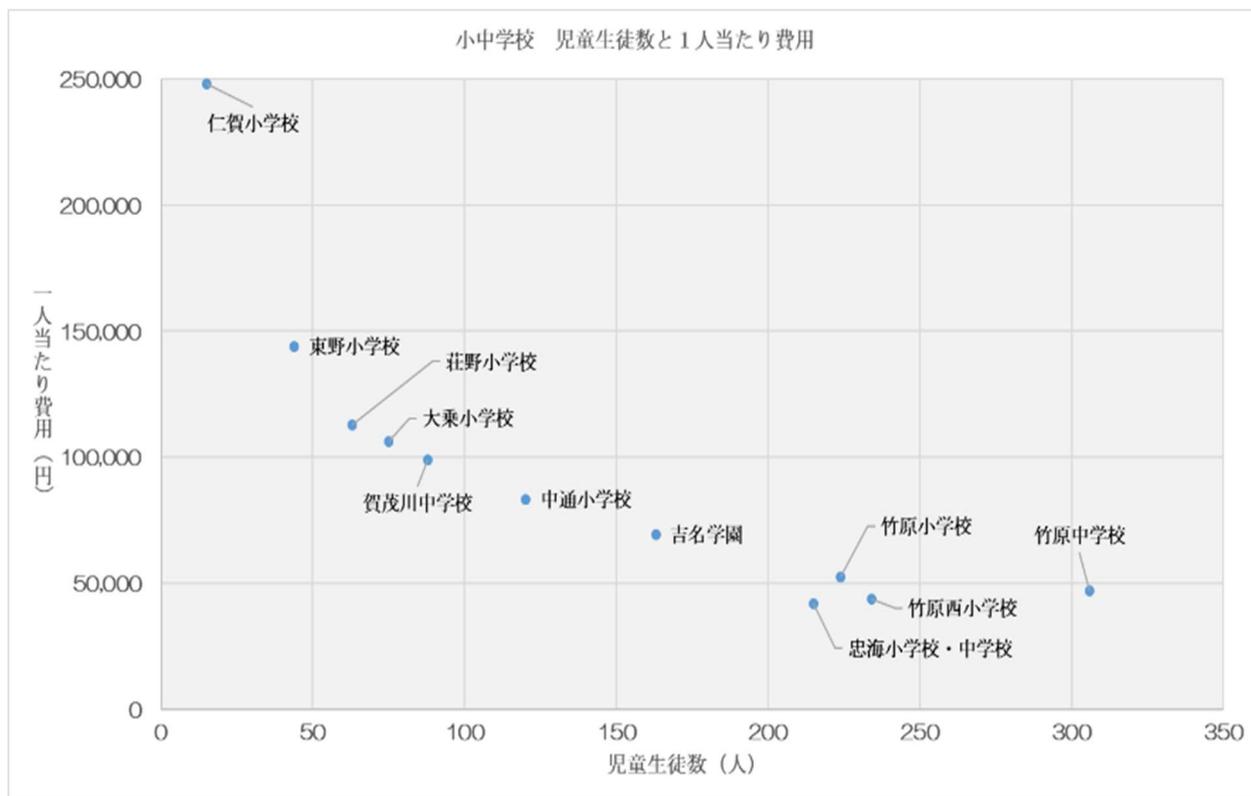


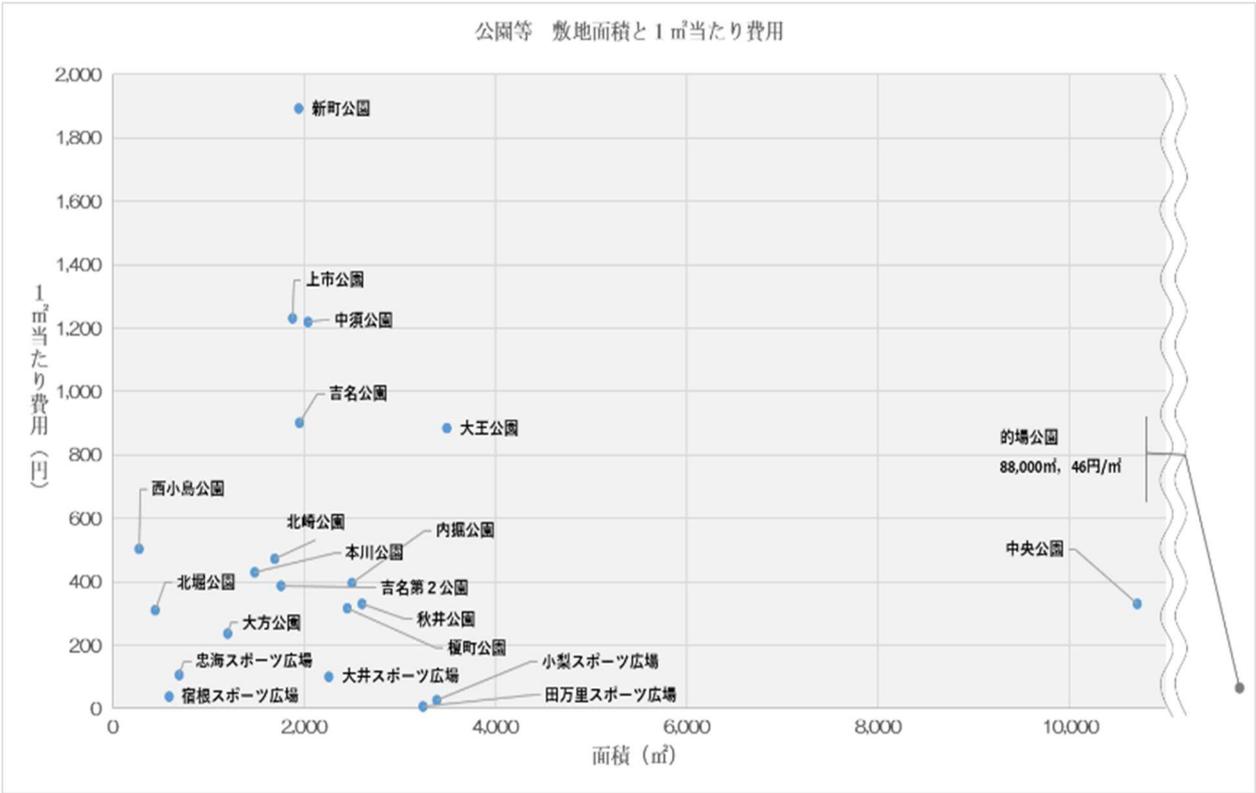
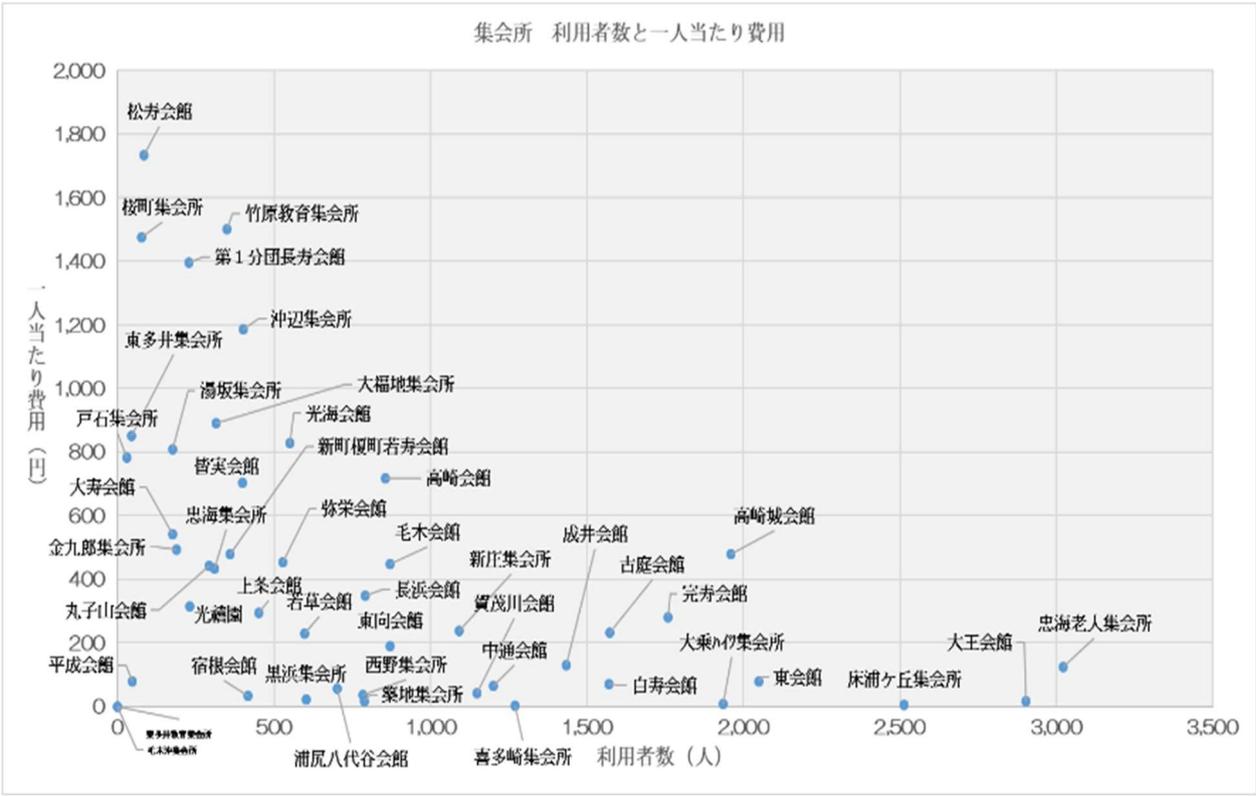
【グラフの概要】

- ・事業費及び構成比とも同程度で推移している。
- ・施設の老朽化に伴い、修繕が必要な箇所は年々増加しているが、財政的な余裕がないことなどから、近年は施設管理において修繕が必要な場合でも、修繕できていない状況が生じている。

～公共施設白書 P16～P22 から抜粋～

【参考】主な施設類型ごとの単位当たり費用分布図





公園等施設は利用状況を数量換算することが困難なため、施設面積を単位数量として用いているもの。